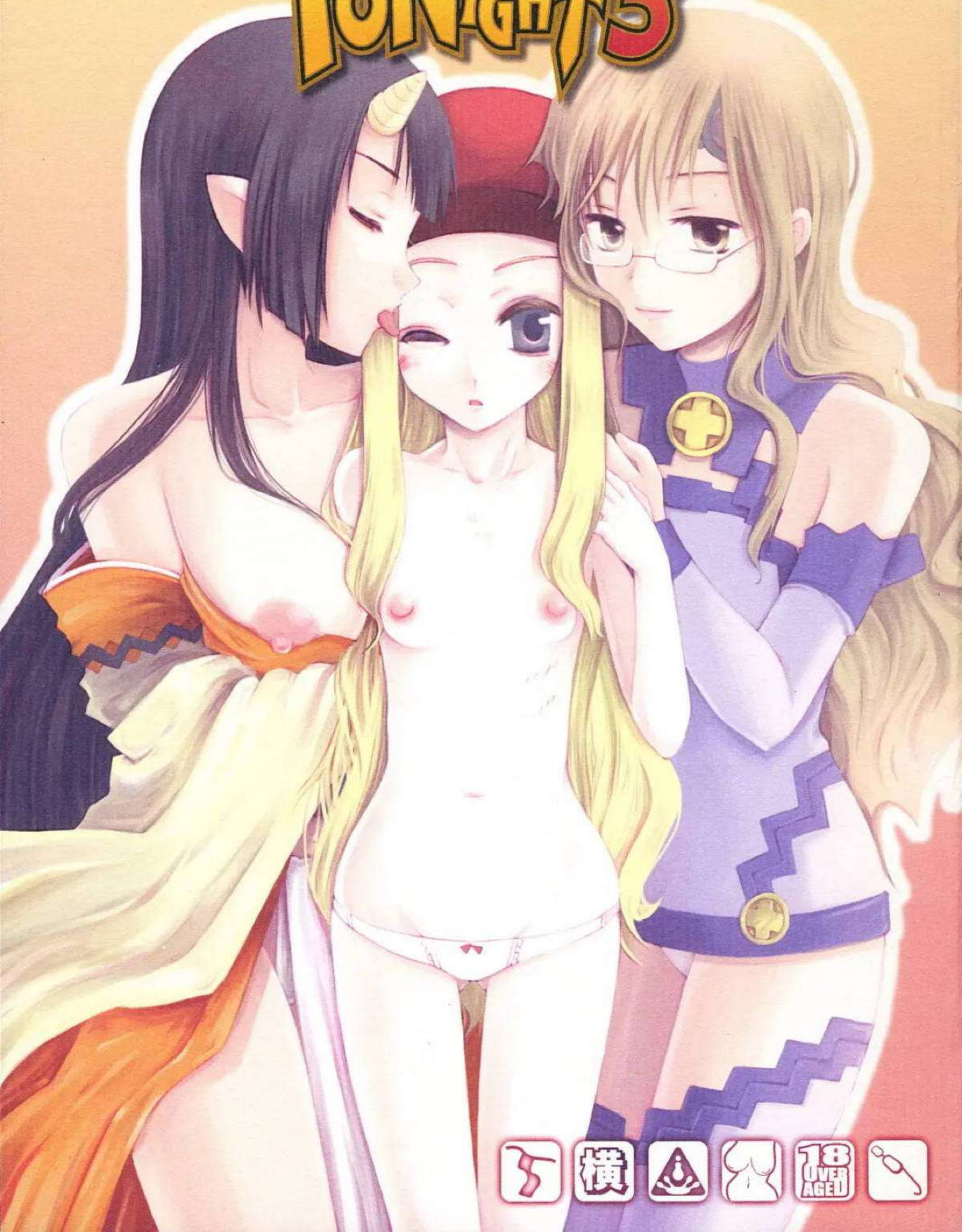


TONIGHT #3

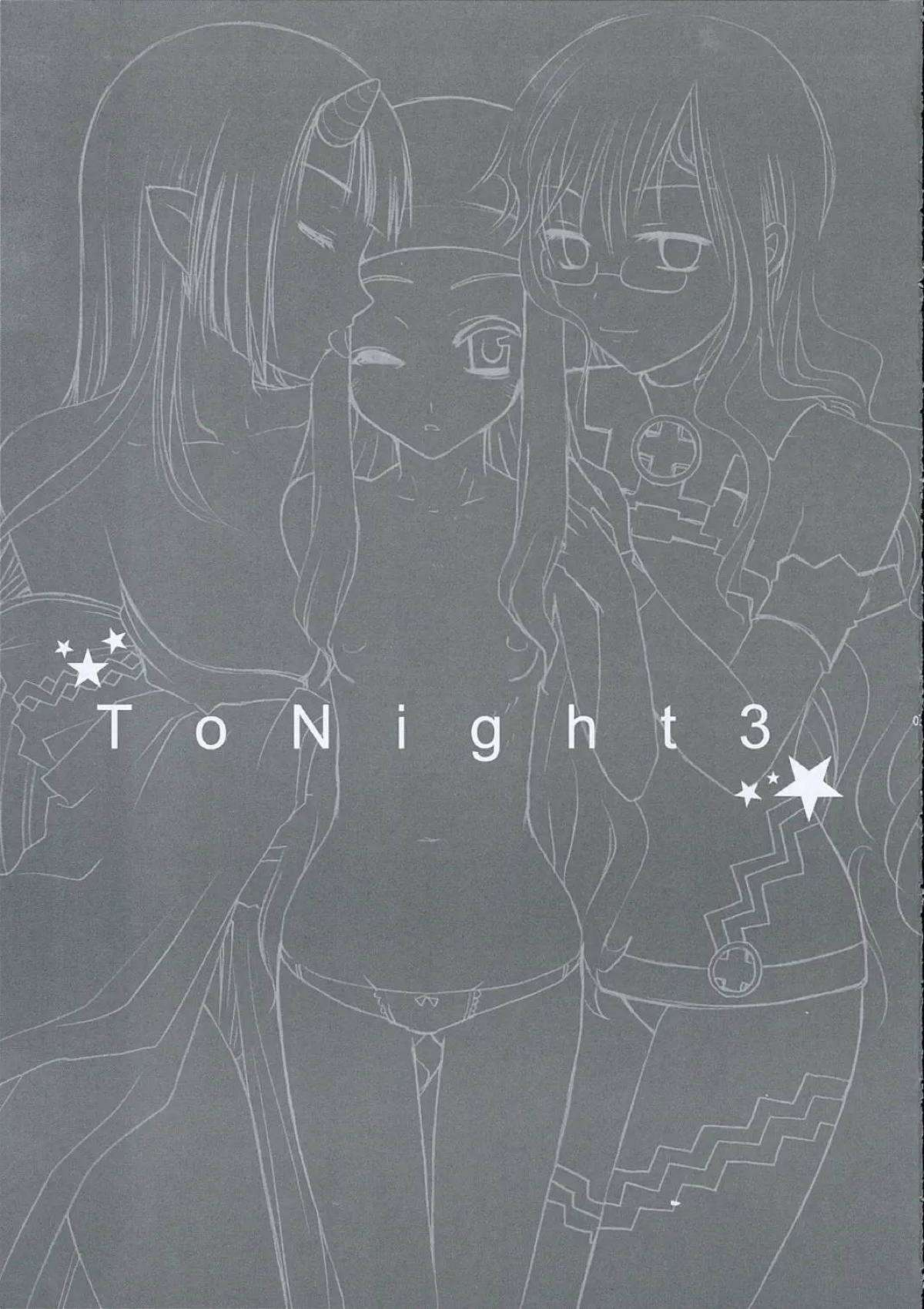


横



18
OVER
AGED





TONIGHT 3



THE 対談「やはりサモンナイトはエロ」

にせあはお(以下に)「みなさん、こんにちは」
ル「イコ(以下ル)「こんにちは」

に「というわけで、サモンナイト対談でございます。」
ル「やっほっふー」

に「ところで、サモンナイトで一番エロイのは、
ぶっちゃけ誰なんですか？」

ル「アスリアさんに決まってるべー」
に「隊長ですか？でも隊長処女っすよ？」

ル「ワタシの中では、処女じゃないの！」
に「サモンナイト3キャラで処女じゃないのは

メイメイさんだよ」
ル「えー、マルルウたんは処女じゃないの？」

に「モジャモジャさんと犯りまくりに
決まってるんだろ！」

ル「えー？壊れちゃうんじゃないの？」
に「実はスモールサイズ。戦闘でも使えないし。」

ル「またそんなこと言っちゃって、
このママ好きめ！」

に「ママが好きなんじゃないやい！
たまたま愛した人がママだったんだよ……」

ル「まあ、ママがいたおかげで、
(サモンナイトに)はまってくれたから

よしとしよう」
に「ところで、イストラは童貞だと思うんだけどどう？」

ル「いや、ありでしょう」
に「歪んでるしね。だから喰いまくりの先生が嫌い。」

ル「ま、先生は年上専門だけどね」
に「どうして、先生は年上にだけガチなんだろう？」

ル「な、なんでだ？(笑)」
に「さすがに、年下にガチはマズイだろうからなあ

ご時世がご時世なだけに！」
ル「うわー、言っちゃいけないこと言った！

まあ、その話は寄せておいて」
に「テーマ決めてないな、この対談」

ル「サモンナイトはエロいな」
に「だってエロゲーだし。」

ル「心の目で見るとモサイクが沢山！」
に「オレはミスミ様が妊娠するEDを見たよ！」

ル「ワタシは全員に眼鏡を掛けられる
「マインドを発見したよ！」

に「え、全員、融機人に？」
ル「アレは体の一部。」

に「じゃ、アルティラたんやネス公から
眼鏡取ると死ぬ？」

ル「いや、機能が停止するだけ。」
に「それはエロいな。」

ル「機能停止してるほうが萌えとか言わないよね？」
に「いや、眼鏡とは本来そうあるべき。」

ル「す、すまんかった。」
に「ところで、オレはいつになったら、

リンバウムに召還されますか？」
ル「馬鹿だなあ、自分から飛んでいかないと！」

に「えー、ケルマさんに召還されたいい。」
ル「どうしよう、ここにこき使われたい人がいる！」

に「文字通り、こき、使われるんですよ！」
「ハハハ。」

ル「こ、こきこき……」
に「どうせならこき使ったほうが……」

に「ぬう、意見が分かれまじたな。」
ル「まあまあ。」

では、本文へどうぞ。



ククク...

やめろ
イストラ



わ、わらわが言うとおりにすれば、本当にレックスを放してくれるのじゃな？



クッ...

いい格好ですよ、鬼姫さん。アハハハハハハ♪



ああ
約束は守ってやるわ



別に命まで
取ろうってんじゃねえからな
楽しもうぜ

まあ、そういつつあった
おとなしく相手してもらったか？

グイッ



け、汚らわしい！

そのようなイチャモツを
こちらに向けるでない



まずは「ロイツ」に
挨拶してもらおうぜ

グ



あ———？
今なんつった？



レックスには
何もしないで
おくれ…



おーおー
ちゃんどできるじゃ
ねえか



おも



とりあえず、
全員口で
抜かせてもらおうからな

グーイ



和



和 和



こっちのほうも
湿ってきてるな。
だがまだ
オアスケだぜ

ニャッ
ニャッ
ニャッ
ニャッ
ニャッ
ニャッ

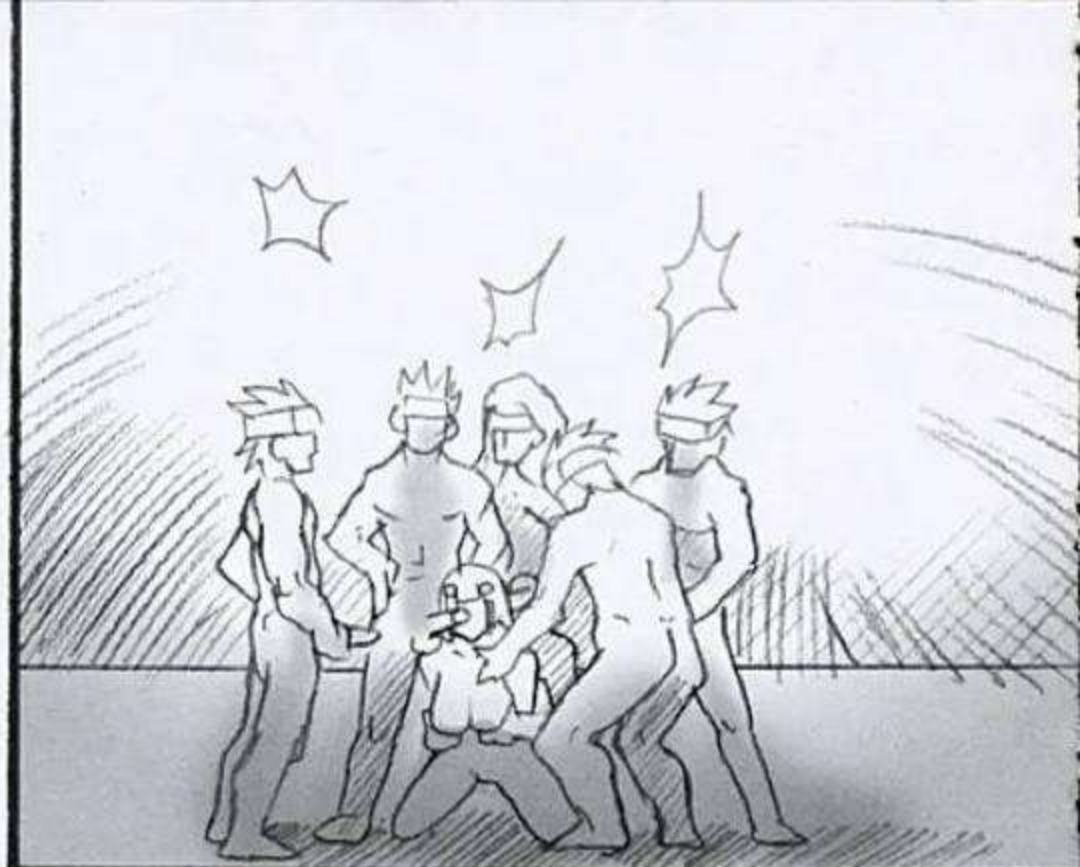


ガイッ

目を逸らすなよ



ん



これは全てキミが招いたことなんだよ

ボクを殺しておけばこの侮辱は防げた

なのにキミは殺せなかった！

ホラ、アッチも見てみるよ

……





キミが守ろうとしたものを、
守りたかったもの。

その全てが
今、壊されていく...

クツクツ
ズルッ



そう、キミはまた
守れなかつたのさー！

カキッ
ビクッ



この宴の後、キミを殺して
剣を奪ったあと、
彼女たちも殺す。

おあ
お



それでもまだキミは
戦わないというのか！

ギョッ
ギョッ



そして島中に
火を放ち、
全て灰にする。

ズッ
ズッ



ズッ
ズッ



ワシらはお主の決めた
ことに従うと決めたのじゃ



レックス...



そう
素直でない



どんな結末になろうと、
けっしてお主を恨みはせん





オイ
 まだまだ
 生温いんじゃないか？



壊すつもりで
 犯せよ。

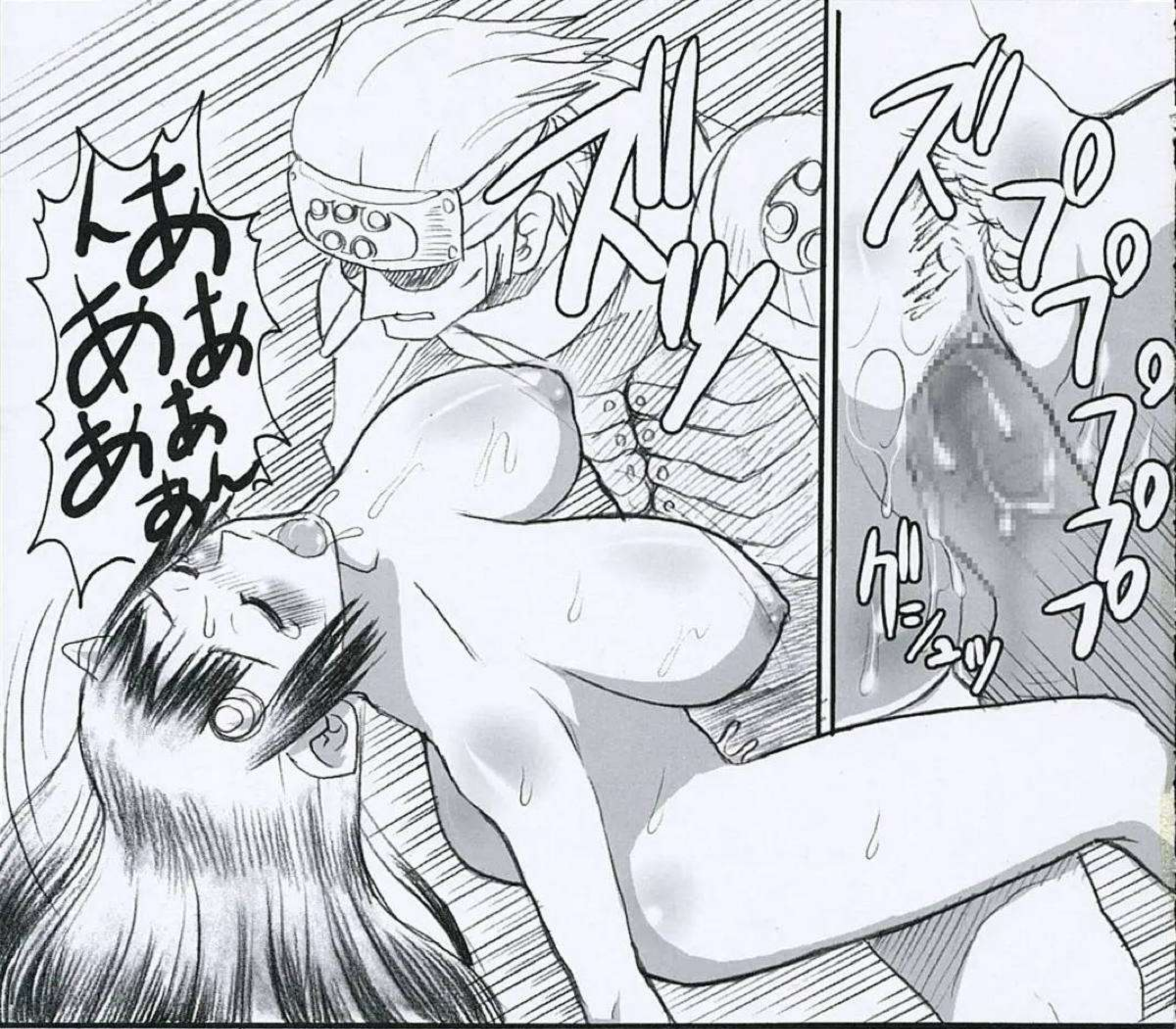


お、おお…



鬼のま○ごに
 オレの金棒ぶち込んでやるー

そういうマ○った。
 ちーっとはばかり
 手荒にいくぜ？
 鬼姫さんよ！



随分とゴブサタ
だったんじゃないかい？

そういえば、旦那を
亡くして随分
経つんだっけ？

？

そうかー

ズグキ

どうだい？
久々の味は？
ち○ぽの味は？

そ、そんな……
わらわは……

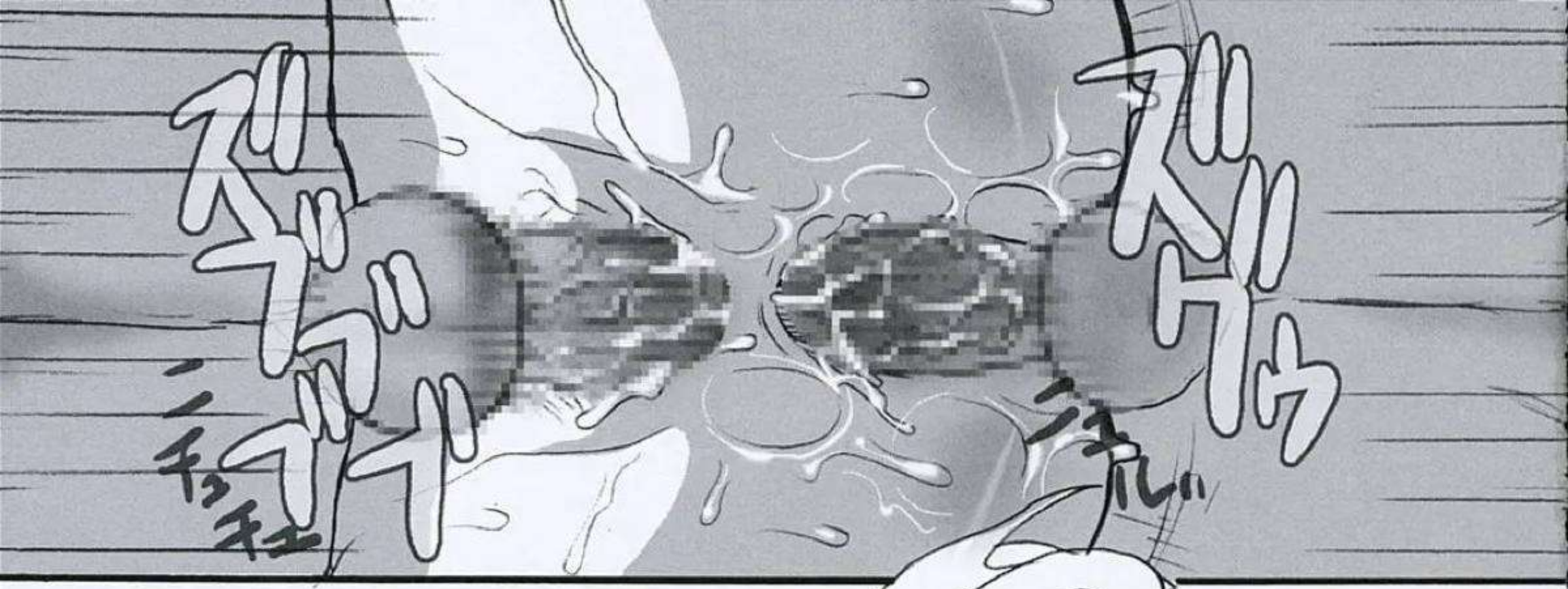
ズグキ

はぁん

あ

じゃあ、
もつとして
あげるよ！

なんだ、
まだ足りない
のか



久々のチ○ポだろ？
だつたらそついう
顔しなまきやさあ！

あはは
ははは

そつそつ、その
顔だよ！

カッパッパ
パッパッ

カッパッ
パッパッ



あーあ、
本当に壊れちゃったよ、
鬼姫様。
どうするよ？ せつ殺すっ。

もーとちん
ほ

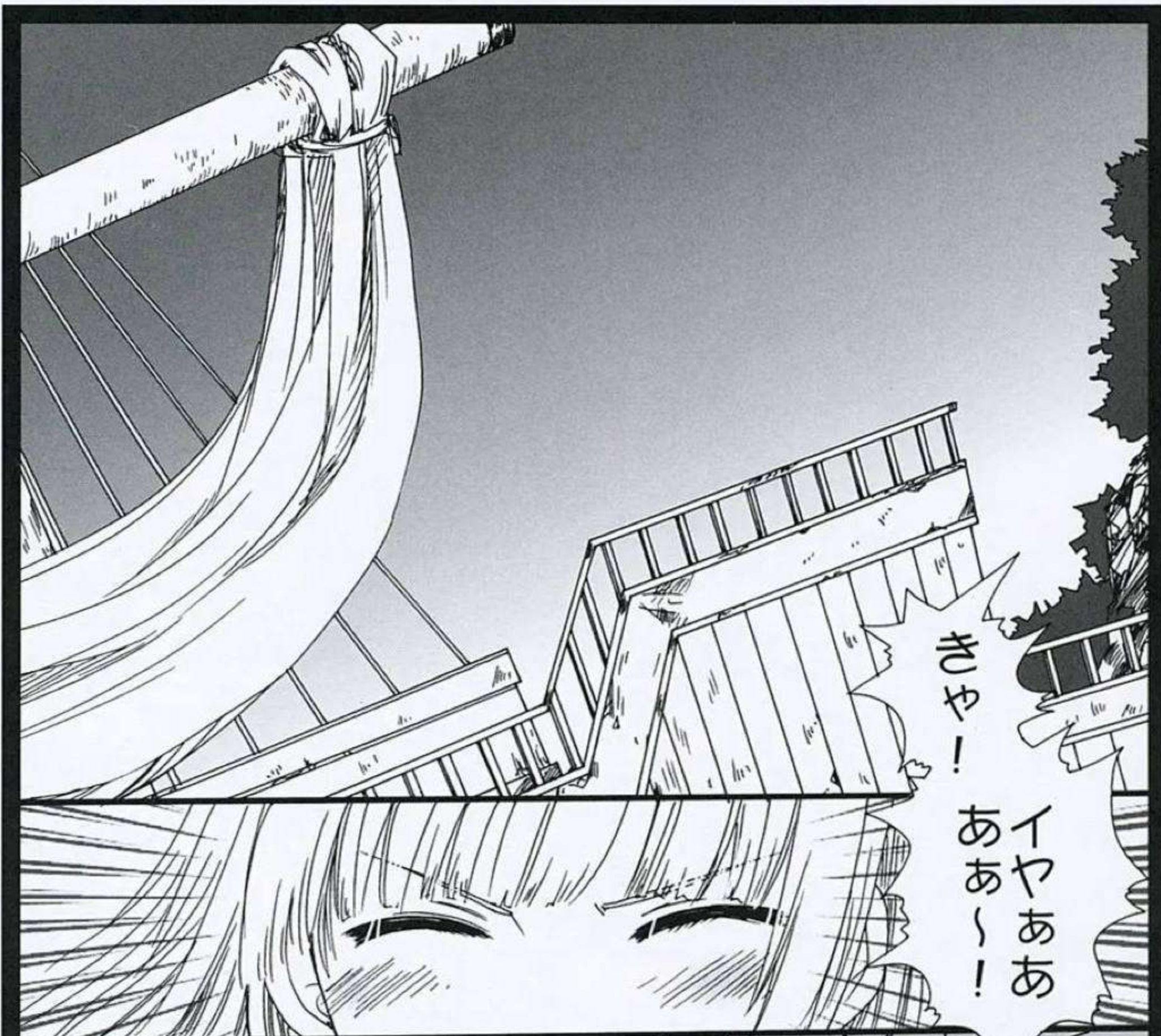
ハハハハハハ
ハハハハハハ

ハハハハハハ
ハハハハハハ

ちん
ん

別にいいんじゃない？
しほらくはあの島に
いるんだし、
もう少し楽しませて
もらおうぜ

■END



きゃー！

イヤああ
ああー！



ベルフラウ！

はたい



い：
今のは



え？

……夢？

七ヨッ



今の声は…
アレ、先生？

どうし…
わあ！

ぼいっ



ど、
どうぞ…

あたしー！
入っても
いいかな？

コッコッ



あ…あの、
ごめんなさい…

うん、
でも、お詫びは
あたしじゃなくて
後でちゃんと先生に
言うんだよ！

ノッくのも
レデイの
部屋に
入るよんて
最悪おんて
先生あの！
バカあ！

…という事
みたいだから
俺の代わり
の様子を見て
くれないかな？

オッケー

ははは…



ついでに
コレも…



はい、もう投げたり
しちやダメ
だからね！



ん？

もしかして
生理が
きちやった

違います！



で、さっきは
どうしたの？

随分と大きな
悲鳴だったけど、
大丈夫？

えっ



嫌な夢を
見ちゃって…

そっか

うそつき…
本当は、
気分転換に
お散歩して
きます…



ほんとうは…

だ、駄目よ！
・・・え？

入る訳ない
じゃない！

・・・あ

ダメ！

ムリよ、
無理無理！

・・・

もう！そんな
顔しないで
ください！

仕方ないわね

でも、まだ
あんなに大きい

こゝ、今回だけ、
今回だけですわよ！
と、特別ですわよ！

あんな：
はしたない夢を
見ちゃったなんて！

しかも、
しかも、
しかも！

あ、
よりによって
相手……が……

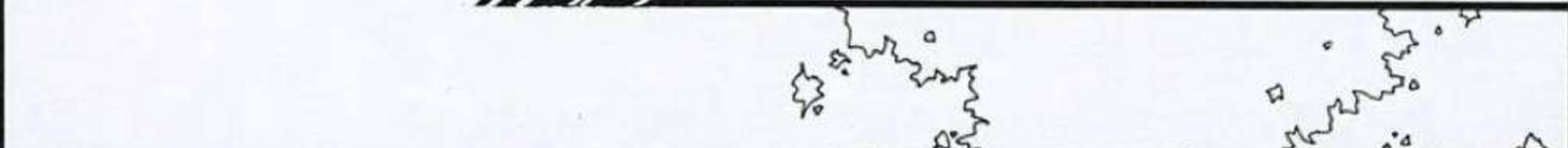
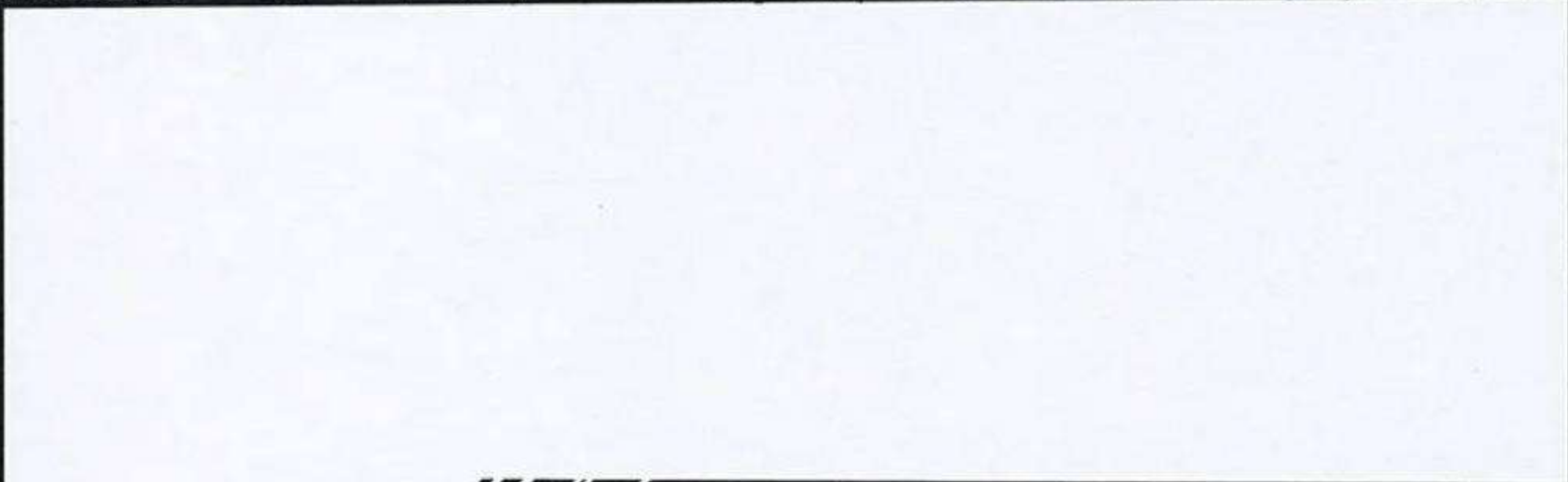
ベルフラワー！

ベルフラワー！





朝食までには
帰るのよー！



そういえば

カイル一家の紅一点よね
海の荒くれ者に囲まれて
女の子が1人っついで
色々大変なんじゃ！

ソノラって、

……やっぱり、



あ…あんな事や…

夜な夜な
餓えた船員達に
好き放題…



そんな
こんな
なっ



あれ？
どしたの？

ん？

ううう…
ごめんねえ

お：
お酒ください…

夕べ張り切り
過ぎちゃって
にはははは！

もう少しで
メイメイさんの
家よお

あー、ソコソコ
そこを右に
曲がって

森で寝潰れちゃうなんて
駄目ね！ちよっと頭を
冷やそうとしただけ
なんだけどさあ…

コレって
まさか…

もお！
ちよつとだけ
だからねえ

あつ

コラコラ！
そんなに吸っても
何にも出な…っ

ひゃつ！

やんつ



よおしし!
仕返しだあ



ほおしり
コソコソしたー



んっ
んん!
濃ゆくて
美味し



おいしい!
どうしたー?
返事しろー!

なななな

最後の一滴まで
飲み尽くさおしー
ちやうぞおしー

んじや?

なななな

?

どうしよう：今朝から 変！
一体どうしちやったの？

こんな時は：

現在
アルディラさまは
お着替中です

申し訳
ありませんが
ここで暫く
お待ち下さい

こちらこそ
朝早くに：
ごめんなさい

いえ、お茶を
用意しましたので
どうぞ

はい…

では、
失礼致します



ベルフラウさまを
2号塔のF室に
お通し致しました

ええ、

有難う。様子は
どうだった？

—

アルデイラさま

貴方はどう？

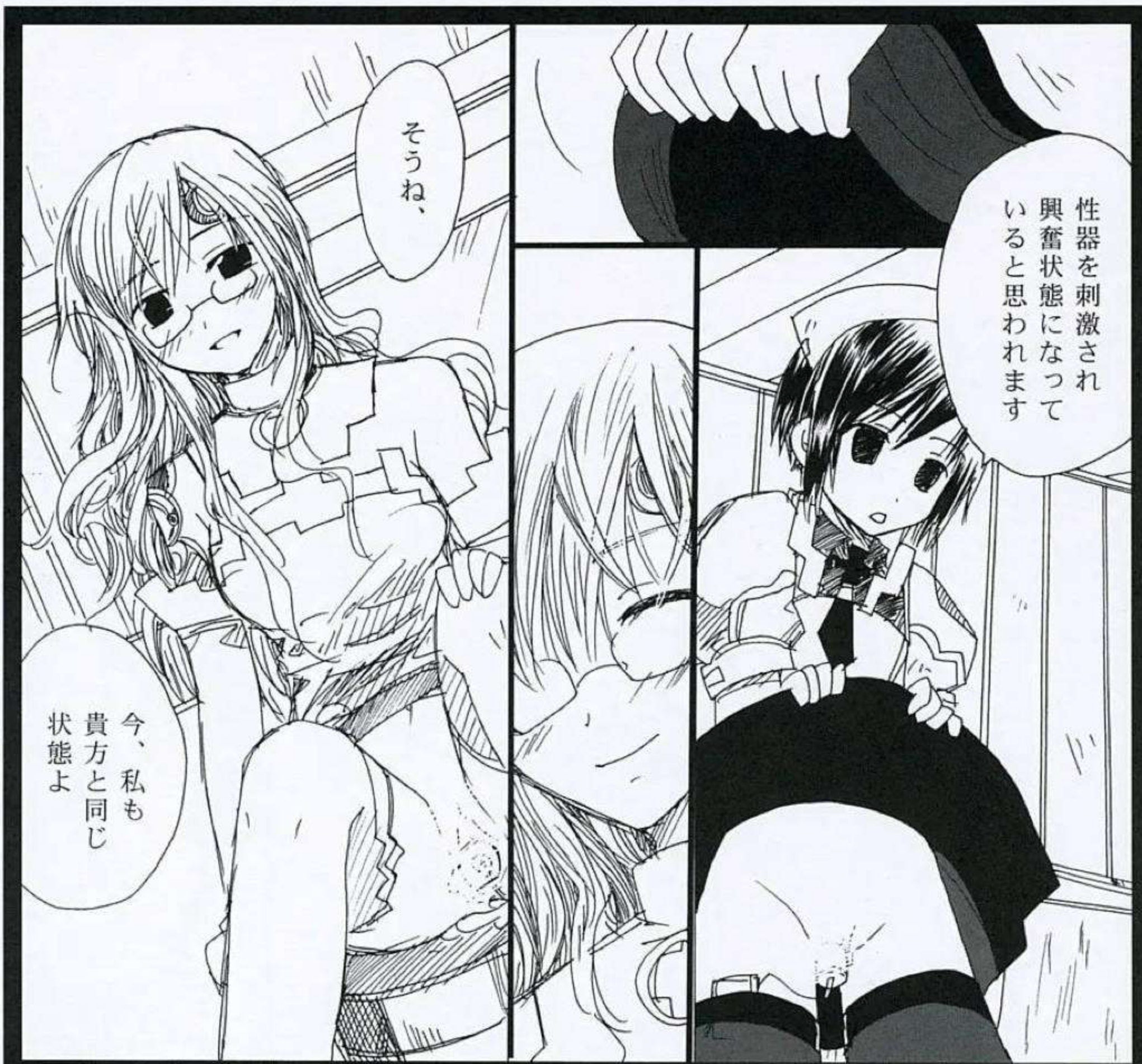
呼吸数、体温共に
通常の平均値より
20%上昇して
いました。

アルデイラさまの
予測通り、
感情に異常が
生じていると
思われますが…

はい、

どうぞ
御覧下さい

この通り…



そうね、

性器を刺激され
興奮状態になっ
ていると思われま
す

今、私も
貴方と同じ
状態よ



申し訳
ありません

照合可能な
データ不足の為、
現在の感情を分析
出来ません

これが
気持ち良いって
事なの。解る？

ガニャ

あっ

ズ
ッ

ズ
ッ

クノン、
舐めてくれる？

はい。
舌は先程消毒して
きましたので
御安心下さい

ク
ッ

んっ

上手に…
なっ
たわね

未だデータが
足りないのなら
もっと経験を
積みば良いのよ

今日はお客様も
招待しているから…
新しい発見が
出来るかもね

はい、
有難うございます
アルディラさま

さ、ベルフラウの
所に行きましょうか

昨日飲ませた薬の
データも記録して
おいてちょうだいね

あとがき

サモンナイトのナイト、って
NIGHT、つまり夜だって
知ってた？(挨拶)

オレは知らなかった。
今回はサモンナイト3本です。
ついこないだミスミED見ました。
EDっていうと
勃起障害みたいですね。
うるせえよ、役立たずとかいうな。

今回のお話しは、
3の14話のあと、
という設定になっています。

なんで、まだゲームをプレイしていない人は
ネタバレを烈しく含むので
読まないで下さい。

そんなこと後書で書くなよ。

多分、これからルイコさんで行う対談でも
言ってると思いますが、イスラはインポだと思います。

その元ネタは、 $+\pi r^2$ です。
1巻は今だに抜ける。コメン、ホントは引っ越す時捨てた。

では、また。

おとあがき



皆様初めまして!! マタは今日和、
RUIKOです。TONIGHTも
お手に取って下さってありがとう
ございませうございませう。
にせあばお兄者と1年半振り
くらいの合同誌でした。

ハ×またし(あばおさんを
サモナイトに)。イエイ。
めずらしく色々なキャラが
沢山出るマンガを
描いたのがすか...
いや中々楽しかったデス。
次はアズリアさんと
アリエルさんの本も
出したいいです(エロね...)
イッパイイッパイで
ごめんなさい。では、
また機会があれば。

2003/12/RUIKO



お く づ け

誌名：「Tonight3」

発行日：2003年12月28日

発行人：VARIABLE? にせあばお & 紫。 RUIKO

注意：18歳未満の閲覧、購入を禁じます。無断転載を禁じます。

連絡先：VARIABLE?

HOME PAGE <http://mikan.sakura.ne.jp/~ruiko/variable/>

MAIL niseabao@yahoo.ne.jp

紫。

HOME PAGE <http://mikan.sakura.ne.jp/~ruiko/PC/>

MAIL ruiko@mikan.sakura.ne.jp

2004年1月 第2版発行

TONIGHT 3

SUMMON NIGHT 3



2003 WINTER

Presented by "VARIABLE?" & "PURPLISH"